

放送大学滋賀学習センター

樹 滴

緑豊かな環境

真理のしきたり

第103号



〒520-2123

滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5

龍谷大学瀬田キャンパス4号館1階

TEL. 077-545-0362

FAX. 077-545-2096

<http://shiga.ouj.ac.jp/>

目 次

「神国の興亡」(学習センター所長 吉川 栄治)	1
「食から考える地球環境」(立命館大教授 天野 耕二)	2
謝辞(教養学部 人間と文化専攻 西村 猛)	3
退任教授の挨拶	4
客員教員の紹介	5
滋賀学習センターの勉強会のご案内	7
退任・新任職員の挨拶	8
事務室からのお知らせ	9



神国の興亡

学習センター所長 吉川 栄治

混沌と隠蔽のつぼと化した森友問題。口利き疑惑もさることながら、愛国者のネットワークと神がかった教育観が耳目を集めた。校名の「瑞穂の国」はアマテラスの神勅にある国土賛美表現で、首相の愛用語でもあるが、海民・職能民に光をあて農耕民族史観に一石を投じた網野善彦「瑞穂の国虚像論」は脇に置いて、コメの生産量は中国の20分の1、1人当たり消費量が世界50位では、もはや妄想の国である。

神話の世界が21世紀に大手を振り政治と教育をかきまわす国には国際社会も驚いたろうが、ちらちらする宗教色と空疎な自国賛美はこの国の保守界隈の伝統といってよい。本日は政権の標語「美しい国日本」「世界の真ん中で輝く日本」「日本を取り戻す」にもにじみ出るニッポン礼讃教の水脈をたどってみよう。

粟散辺土^{ぞくさんへんど}ということばがある。粟つぶを散らしたような辺境の小国、わが日本国をさす。

◆この国は粟散辺土と申して、物憂き境にて候ふ。(平家物語)

◆国は粟散辺土なり。時は濁世^{ちよくせ}末代なり。(源平盛衰記)

◆我が国は粟散辺地の境なり……かの大国の王位に比せば、千億にしてその一にも及び難し。(太平記)

この自虐の根底には、天竺から遠い「物憂き」「濁世^{ちよくせ}」の穢土^{えいど}という自国観と、「かの大国」中国に従属する華夷思想^{かゐ}があった。辺土の民を救うため天竺の仏たちは土着の神に姿を変え、大日如来は日の神アマテラスに化身する(本地垂迹)。「末法の辺土悪国であるからこそ、私は強力な威力を持つ神として現れなければならなかった」(佐藤弘夫『神国日本』)。独善とはほど遠い、なんと慎ましやかな神の国ではないか。

時代はくだって18世紀。神国は変貌し、不思議な自画自賛病を発症する。患者は本居宣長^{もとりのりなが}である。

◆百八十と国はあれども日の本のこの倭^{やまと}にます国はあらず

◆御国はし日の神国^{かみくに}と人草の心もなほし行ひもよし

◆真心をつつみ隠して飾らひて偽りするは漢^{から}の習はし(以上、玉銚百首^{たまぼこ})

日本は万国に冠絶し、人の心もまっすぐで善良、かたや中国は嘘でぬりかためた国である。世界を照らす日の神の末裔にして万世一系の帝王が治めたまい、国土も言語も美しい瑞穂の国にひきくらべ、かの国は賤民が帝位を篡奪し、言語は鳥獣のようである。しかるに腐れ儒者どもは漢意^{からごころ}にかぶれ、無益な理屈ばかりさえずっている。すべては神のみしわざ、天皇命の大御心^{すめらみこと おほみこころ}であり、ごさかしい人智を超えているのだ!

日本中心主義は宣長以前から出沒していたが、この問答無用のロジックと嫌中感情は重症である。背景には儒学隆盛への反発と解説に半生をついやした神典『古事記』の絶対視があったが、その後の歴史は宣長をヒーローにした。王政復古で神話は史実に昇格し、日清・日露で夜郎自大は重篤化、「万邦無比」「神州不滅」を叫び、神国は聖戦の道をひた走る。そして四面楚歌の「世界の真ん中」で日の丸をうち振って、「美しい瑞穂の国」は焦土と化した。最初の特攻編隊は宣長の和歌から命名され、KAMIKAZEは狂信の代名詞になった。かくて神々は退場し、大風呂敷にこりた国民は黙々と働いて「日本を取り戻し」たのである。

「日本」という国名は、単に中国からみて日の出る方角＝東方の異称とも、太陽神信仰によるともいう。天武天皇は日の神アマテラスに祈願して近江朝廷軍を破った。アマテラスの皇祖神化、記紀の編纂と皇室神話の形成、天皇号の採用と集権化、倭から日本への国号変更もその天武・持統朝のころである。そこから、「壬申の乱の勝敗が逆だったら、『日本』の国号は生まれなかったかもしれない」(吉田孝『日本の誕生』)との想像も生まれてくる。大津が都のままだったら、神国日本はどう変わっていただろうか。

食から考える地球環境

学習センター客員教員 天野 耕二

遠くから運ばれてくる日本の食

世界最大の食料輸入国と言われている日本の食システムにおいては、食料供給の60%（熱量ベース）ぐらゐを海外から輸入していることから、長距離輸送によって地球環境に相当の負荷を与えていることが想像されます。食料の輸送過程において排出される二酸化炭素など温室効果ガスに着目して、現代の食システムが及ぼす環境負荷を計算する試みが最近進められています。

大学生協食堂における人気メニューを対象として、食料の生産・加工過程および輸送過程における二酸化炭素排出量を推計してみると、ミートソース・スパゲティは親子丼の2倍程度の排出量を示します。スパゲティ原料であるヨーロッパ産小麦やオリーブオイルの輸入による長距離輸送と食品加工度の高まりによる多頻度配送が主な要因と思われます。

食というサービスは、「栄養」のサービスと考えることもできます。ふつうの一食分では親子丼のほうがミートソース・スパゲティよりも熱量（カロリー）・タンパク質ともに少し多いため、カロリー当たりやタンパク質当たりの二酸化炭素排出量の差はもう少し大きくなります。食を比べるときには、食べる量そのものだけではなく、食が提供しているサービス（機能）も重要になってきます。

親子丼は、主たる食材が白米・鶏肉・卵という自給率の優等生のように見えますが、鶏肉と卵については飼料（えさ）が国産か海外産かという点に注意が必要です。鶏肉の自給率は60～70%、卵の自給率は100%近いのですが、家畜の食べている飼料の多くが海外産であることから、親子丼についても輸入飼料の輸入による長距離輸送を無視することはできません。

いつどのようにして食べているか

だいこん・はくさいはともに冬、トマトは夏が旬とされている野菜です。旬でない時期にもこれらの野菜はいまの日本ではどこでも手に入りますが、温室栽培に伴う光熱動力や肥料等の投入による環境への負荷は小さくありません。トマトについては、夏秋の露地栽培に比べて冬春の温室栽培では3倍近い二酸化炭素排出量になります。

地元産の食材を地元で消費する「地産地消」、旬の食材を旬の時期に消費する「旬産旬消」、どちらも環境にやさしい食べ方として注目されています。それでは、日本で旬ではない農産物を日本と季節が反対の場所（南半球のオセアニア地域など）で露地栽培して長距離輸送する場合と、日本国内で温室栽培する場合では、どちらが地球環境にやさしいのでしょうか？

青果物については、調理方法による栄養面でのサービス水準の違いにも注意が必要です。ビタミンC摂取量あたりの二酸化炭素排出量を計算してみると、多くの品目で炒め調理と比較してゆで調理のときの排出量が大きくなります。ゆで調理は調理時間が長いいため環境負荷が高く、かつビタミンC成分のゆで水への溶出分がある（摂取量が少なくなる）ためです。

食材・食品の生産、輸出入、自給率、調理、そして環境問題は密接に関り合っています。生きていくために欠かせない「食」を持続的に支えていくために、消費者である私たちの“食と環境”に関する認識が重要になってきます。地場でとれたものを食べること、旬の食材を食べること、環境負荷の小さい調理で栄養がとれるメニューなど、環境にも健康にもやさしい食を探す道は果てしなく続いています。

謝 辞

教養学部人間と文化コース
卒業生代表 西村 猛



本日は私たち卒業生並びに修了生のために卒業式を挙げて頂き、心よりお礼申し上げます。卒業生を代表して一言感謝の言葉を述べさせていただきます。

個人的なことで申し訳ないのですが、私が放送大学に入学したのは、自分を活性化させるためでした。

まだ私は現役で働いているのですが、仕事には不満もなく充実した時間を送っています。ただ、年々自分を鼓舞する力のようなものが足りなくなっていると感じていました。昔ほどのパワーが出ない、自分の内側から湧き上がってくるような力強さが乏しくなっている、そんな気持ちです。

心が楽しくなれば笑うわけではありません。笑うから心が楽しくなってくる。やる気が戻れば行動できる訳ではありません。実際に行動するから、やる気が戻ってくる。何もせずに心が変わってくるのを待っているだけでは人は変わりません。変わろうと動くからこそ、実生活も心も変わってくる。そんな思いで始めた4年前でした。

放送大学は通信教育ですから、日々の独学が基本です。独学は強い意志がないと続きませんが、志を同じくする仲間の支えはその意志を励ましてくれます。私はあまり時間がなく、面接授業の参加も数えるほどでしたが、その少ない機会ですら様々な方の熱意に学問を後押しされた想いがします。そしてその熱心な学生を支えてくださった滋賀学習センターの皆様のサポートには感謝の言葉もありません。面接授業がいつも快適だったのは周到な準備が用意されていたことだと思います。何年か前の雪の堅田を思い出します。面接授業の実施さえ危ぶまれたなか、雪もまた楽しいと感じる一日になったのは準備して下さった方々のおかげです。もちろん、最先端の学問を授業して下さった先生方にも支えられての卒業であることは言うまでもありません。学問は孤独であるからこそ、多くの人の支えが不可欠です。それを最もよく感じさせてくれる大学が放送大学ではないでしょうか。

さて私の学問成果ですが、人に誇れると胸を張って言うことは出来ません。しかし、学ぶことが好きかどうかということについては、ここでの4年間を通じて確実に強くなりました。変わろうとした私はどうなったか。この春から放送大学の大学院に進学したことが、私の心を何よりよく物語っています。

卒業生・修了生の皆様、滋賀学習センターの皆様の健康と益々のご発展を祈念して、謝辞とさせていただきます。

退任教員の挨拶

勉強会の楽しみ

秋山元秀



勉強会という呼び方は研究会とか研修会などに比べ、どこか低いレベルの学習という語感があるかもしれない。研究は自主的に行う高級なもの、勉強は教えてもらう初歩的なものみたいに。しかし私は勉強という言葉が好きである。勉強という漢語は本来、力を尽くして行うというのが原義で、礼記中庸の「或は安んじてこれを行う。或は利してこれを行う。或は勉強してこれを行う。その功を成すに至りては一なり。」による。息長く継続的に学んでいくという意味では、まさに放送大学の学びのありかたを示しているだろう。そのために私の勉強会では「本読み」という古典的な方法をとった。私自身が教わってきた方法であり、学問の最も基本的な方法でもある。そのために読む本としては敢えて簡単に読めない漢文を選んだ。最初は戸惑いもあったであろうが、参加された方々は今や上級の学習者になっておられる。これからも息のある限り続けていければよいと思っている。そこに楽しみや喜びがあるのだから。

客員教員を退任するにあたって

若松養亮



このたび5年間の客員教員の任期を終えるにあたり、お世話になりました職員や学生みなさまに御礼を申し上げるとともに、退任の挨拶を申し上げます。

他の教員の皆さんと同様に、放送大学に通ってこられる皆さんの勉学意欲には私も頭が下がります。人は、これまでの蓄積に学べるから、さらに遠くに行ける存在です。研究をしていると身にしみて感じますが、これまでの蓄積があるからこそ、学術的にさらに深く、また実践でより役に立つ問いが立てられ、より進んだ知見が得られます。「知らずに見れば、見れども見えず」。私が尊敬する先生の言葉です。何かを学ぶほど、見えてくる世界も違うのですね。

みなさんも何かを学んだら、問いを立てる目で物事を見てみてください。大学の学問とは本来、正解がない問いに挑むものです。まだ誰も気づいていない問いや、その答えに出会って身震いする経験はとても素敵なものです。

客員教員の紹介

天野 耕二 先生



客員教員になり、5 年目となります。ふだんは立命館大学理工学部環境システム工学科で「環境と社会・経済の関わりを総合的に評価する手法」を中心に教育と研究にたずさわっています。毎月の勉強会では、「グリーン・エコノミー」「里山から考える環境保全と地域経済」「水の未来」など読みやすい新書の講読を通して、地球環境の保全と社会や経済のあり方に関するいろいろな議論を楽しく進めています。社会や経済の現実をとらえながら、特定の専門分野にかたよることなく、幅広く「環境問題のコンビニ」のような学びの場を在学生の皆様と一しょに共有していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

【立命館大学教授／専門分野:環境システム工学】

石田 法雄 先生

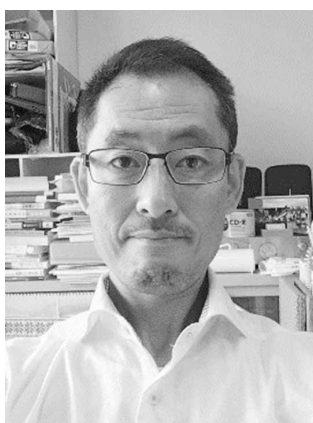


宗教学(東洋思想)と英語を専門としています。最近の科学とテクノロジーの著しい発展により、「人間の営み」は目まぐるしく変わりました。物質生活の利便性が益々高まっていく中で、「文明の不可逆性」に見られる精神・文化面の不安は払拭されません。また、世界的な保護政策に見られる傾向に対し、異文化理解、多文化共生が追いやられるのは残念な気がします。

勉強会では、簡単な英会話をします。日本語を時に交え、必要に応じて英文法の解説をします。英語で自己を表現したり、日本とか文化を紹介したり、英語を通して新しくみえてくる世界にチャレンジしたく思っています。

【滋賀県立大学名誉教授／専門分野:宗教学・英語英文学】

井上 辰樹 先生



世界保健機関(WHO)は、運動不足が死亡に影響する因子の第4位に位置することを報告しました。運動不足を解消し、適切な運動を習慣として定着させることが、現代社会において、極めて重要なことであることが明らかになりました。

私はこの運動の習慣化について生理学的、公衆衛生学的な面から研究しています。現在の研究テーマは、1. 生活習慣病予防におけるラジオ体操第3の役割、2. 運動実践を習慣化するための必要条件、3. 運動のうつ予防、介護予防効果に関することです。どれも青壮年期、高齢期において重大な問題です。みなさん、一緒に勉強していきましょう。

【龍谷大学教授／専門分野:公衆衛生学・運動生理学】

梅澤 直樹 先生

専攻は経済学ですが、GDP の動向を考察するより、そもそも「豊かさ」とは何かといった問題に関心があります。したがって、最近読んで印象に残った本も灰谷健次郎『天の瞳あすなろ編Ⅱ』だったりします。灰谷氏の作品はあるべき教育や学校の姿を鋭く追求し、教えられるところ多いのですが、本書でとくに魅力的だったのは知的障害者が暮らす施設の訪問記でした。彼らを社会の厄介者と内心思っている人は多いが、彼らこそ効率優先でしごを削る現代社会のあり方に汚染されず、むしろそうした現代社会の異常さに警鐘を鳴らしてくれるかけがえのない人たちという認識はきわめて鮮烈でした。

【滋賀大学名誉教授／専門分野: 社会経済学】

蔵永 瞳 先生

本年度より客員教員になりました、滋賀大学教育学部の蔵永瞳と申します。専門は社会心理学、教育心理学です。対人相互作用の中で生まれてくる感情の機能や、支え合いの関係を築くためのコミュニケーションに関心を持っています。

本年度第一期の勉強会では、「孤立」や「排斥」という、人と人の関わりの中で起きてくる問題を扱います。私たちは、良くも悪くも、他者との関わりの中でお互いに影響しながら生活しています。その点で、対人関係に関わる問題は、全ての人が当事者に成り得ます。そんな中でどのように振る舞うことが、私たちそれぞれの、そして、社会全体にとってのためになるのか、皆さんと一緒に勉強したいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

【滋賀大学講師／専門分野: 社会心理学・教育心理学】

小堀 聡 先生

客員教員5年目になりました 小堀 聡 です。今年度が最終年度となります。本務校の龍谷大学工学部電子情報学科では、計算機基礎実習、デジタル論理、認知科学と人工知能、生体システム特論などを教えています。専門分野は認知科学というもので、人間の身体や心のしくみを情報科学の考え方で分析していく学問です。その中でも、感覚・知覚と運動の相互作用を主たるテーマに研究しています。今年度の第1学期の面接授業においては「新・初歩からのパソコン」という科目を担当します。また、勉強会では昨年度に引き続き、認知科学や脳科学に関わる基本的なことを岩波新書などの入門書を使って、皆さんと一緒に勉強していきたいと思っています。どうかよろしくお願いいたします。

【龍谷大学教授／専門分野: 認知科学】

滋賀学習センターの勉強会のご案内

「勉強会」は、客員教員によって開催される学びの場です。滋賀学習センターに所属する学生ならどなたでも参加して頂けます。ぜひ、ご参加ください。

※勉強会の日程は、急遽変更になることがあります。変更の際は、滋賀学習センターのホームページ及び学習センターの掲示板でお知らせしますので、ご確認ください。

◆古典入門

吉川 栄治 先生

古典文学になじんでもらうため、内容がおもしろく文章が平易な作品を読みながら、文学史や文法も解説します。1学期は『徒然草』を取り上げます。

月	日	曜日	時間
4月	25日	火	10:30~12:00
5月	9日・23日	火	10:30~12:00
6月	13日・27日	火	10:30~12:00
7月	11日	火	10:30~12:00

◆水の未来と持続可能な社会

天野 耕二 先生

「水の未来——グローバルリスクと日本(岩波新書)」という本を読みながら、持続可能な社会を考えていきます。第1回(4月)は、「里山資本主義」の総まとめをします。

月	日	曜日	時間
4月	12日	水	14:00~15:30
5月	17日	水	14:00~15:30
6月	14日	水	14:00~15:30
7月	5日	水	14:00~15:30

◆ちょっと英会話その2

石田 法雄 先生

引き続き簡単な英会話をします。日本語を時にまじえ、必要に応じて英文法の解説をします。会話のトピックは前もってお知らせします。英語で自己・日本を表現したり、英語を通して新しくみえてくる世界にチャレンジしましょう。

月	日	曜日	時間
4月	14日・28日	金	13:30~15:00
5月	12日・26日	金	13:30~15:00
6月	9日・23日	金	13:30~15:00
7月	7日	金	13:30~15:00

◆健康と運動

井上 辰樹 先生

人類にとって運動とはいかなる価値を持つのか、また現代社会において運動不足の与える影響とはについてみなさんと一緒に身体を動かしながら、考えていきたいと思ひます。

月	日	曜日	時間
4月	21日	金	13:30~15:00
5月	19日	金	13:30~15:00
6月	16日	金	13:30~15:00
7月	14日	金	13:30~15:00

◆現代日本経済論

梅澤 直樹 先生

現代日本の経済状況についてわかりやすい解説書を手掛かりにみんな考えてみましょう。今回は、膨大に累積した財政赤字をめぐって、榊原英資氏にまず学びます。

月	日	曜日	時間
4月	14日・28日	金	10:30~12:00
5月	12日・26日	金	10:30~12:00
6月	9日・23日	金	10:30~12:00
7月	14日	金	10:30~12:00

◆社会心理学の枠組みから学ぶ『孤立』と『排斥』

蔵永 瞳 先生

浦光博(著)「排斥と受容の行動科学」を輪読し、人と人との支え合いの関係の中で起きてくる問題や、その心理メカニズムについて学びます。

月	日	曜日	時間
4月	12日・19日	水	11:00~12:30
5月	10日・17日	水	11:00~12:30
6月	21日・28日	水	11:00~12:30
7月	5日・12日	水	11:00~12:30

◆岩波新書で「脳科学」を読む

小堀 聡 先生

前年度に引き続き、理化学研究所編『脳科学の教科書・こころ編』(岩波ジュニア新書)を読みます。少しずつ読み進め、分かりにくいところは講義で補いたいと思います。

月	日	曜日	時間
4月	20日	木	10:00~11:30
5月	18日	木	10:00~11:30
6月	15日	木	10:00~11:30
7月	13日	木	10:00~11:30

退任・新任職員の挨拶

- ◆ 3月31日をもって退職することとなりました。5年11ヶ月、学生のみなさまには大変お世話になりありがとうございました。

在職中、年齢に関係なくそれぞれの目標に向かって学業に励まれる姿や楽しくサークル活動に参加されている姿を拝見し、刺激を受けました。

最後になりましたが、みなさまのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

西村 綾

- ◆ 4月1日より放送大学滋賀学習センターで教務・試験担当をさせていただくことになりました寺居と申します。初めての業務でご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、一日も早く、皆さまのお役に立てるよう努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

寺居 三智子

事務室 からの お知らせ

学生証・学割証・入構許可書の発行、インターネット配信、郵送による教材の貸出、図書・再視聴室の利用期間や図書・教材の貸出の方法、それぞれの手続きや分からないときの本部問い合わせ先などについてご案内します。

第1学期の窓口での手続きについて

■学生証の発行

- * 学生証の発行には、写真票を大学本部に提出し、システムWAKABAに登録されていることが必要です。大学本部での登録後、学習センターで発行することになります。
- * 学期開始後から単位認定試験開始までに余裕をもって、手続きを終えてください。
- * 有効期限を経過したり、退学等により学籍を失った場合は、学習センターに返還してください。
- * 学籍が継続する場合は、期限切れの学生証を持参し、学生証の交換手続きをしてください。

★詳しくは、「学生生活の葉」学部: 18頁～20頁、大学院: 24頁～28頁を参照ください。

■入構許可証の発行

- * 車で来学される方は「入構許可証」が必要です。
- * 「入構許可申請書」は「利用の手引き」最終ページに綴じ込んでいます。
必要事項をご記入いただき、切り離して窓口に必ず原紙をご持参ください。(用紙のコピーは不可。)
「入構許可証」を発行します。
- * 平成30年3月31日まで有効です。

学割証の発行について

全科履修生・修士全科生のみ利用できます。

① 自宅の最寄り駅から学習センターに通学するための回数券(定期券不可)を購入できます。

- * JR西日本(2割引) 瀬田まで購入可
- * 京阪電車(2割引) 京阪山科・皇子山・京阪膳所・京阪石山まで購入可
- * 上記以外の私鉄をご利用の場合は、窓口までお問い合わせください。
- * 有効期限は、発行日から1ヶ月です。

② 自宅の最寄り駅から他学習センターの面接授業を受講するため・大学本部に通学するための普通乗車券(特急券不可)を購入できます。(片道100kmを超える場合のみ)

<科目登録決定通知書など、日時・場所が記載されたものをご提示ください。>

- * JR(2割引) 例: 瀬田→(米原経由)→海浜幕張
- * 有効期限は、面接授業等の初日の10日前から終了日の5日後です。

★詳しくは「学生生活の葉」学部: 124頁～126頁、大学院: 107頁～109頁を参照ください。

インターネット配信・インターネットラジオについて

放送授業(テレビ科目、ラジオ科目)は、パソコンやスマートフォンなどで開設期間中ならいつでも視聴することができます。ただし、インターネット配信はストリーミング配信ですのでダウンロードすることができず、視聴中は常にインターネット通信費がかかる場合があります。通信費のかからないWi-Fi環境等での視聴を推奨します。

ラジオ科目をパソコンやスマートフォンなどで放送と同時に聴ける「radiko」(ラジコ)もご利用いただけます。

詳しくは、<http://radiko.jp> をご覧ください。

郵送による放送教材の貸出について

郵送による放送教材の貸出を行っています。現在登録している科目及び再試験科目の放送教材を郵送による貸出ができます。往復の送料は、貸出希望者の負担になります。

利用方法・手順は「利用の手引き」12頁～13頁に記載していますので、ご覧ください。

図書・再視聴室の利用について

■利用時間

* 9:15～17:45 (4/1～7/20、火～日) 大学院・学部単位認定試験期間中は利用時間が拡大されます。

■貸出期間及び貸出本数

貸出期間:1週間以内

貸出本数:学生の種類毎に1回につき3巻以内

(学習センター閉所日や開所時間外は玄関前に設置の返却ポストをご利用ください。※開所中は「図書・再視聴室」へ返却してください。)

■貸出停止期間

図書:7月 7日(金)～7月31日(月)

放送教材:7月14日(金)～7月31日(月)

※貸出中の図書・放送教材は7月14日(金)までに返却してください。

図書室を活用しましょう!



■閉室日

* 毎週月曜日・祝祭日

■ロッカーおよびメッシュケースの利用

学习上必要とする教材以外の所持品(かばん等)は、図書・再視聴室へは持ち込まないで、ロッカーを利用してください。なお、貴重品は必ず身に付けてください。ロッカーの利用は当日限りとし、無料です。(利用する際には投入口に100円必要ですが、使用后100円は戻ります。)

また、カウンターにメッシュケースを置いてありますので、教材等の持ち運びにご利用ください。なお、メッシュケースの利用は当日限りとします。

■閉講科目の貸し出しについて

平成28年度末で閉講になった科目の放送教材は、平成29年度開講科目の棚とは別に配架しています。今学期、再試験を受けられる方はご利用ください。なお、閉講科目の放送教材の配架期間は8月末までとなっています。

わからないときの連絡先(本部担当課)

大学本部・総合受付(TEL:043-276-5111)に電話後、音声ガイダンスに従って「1」をプッシュし、担当課へお問い合わせください。＜受付時間＞平日:午前9時～午後6時/土曜日:午前9時～午後1時

(土曜日の対応は、教務課、学生課、学習センター支援室、連携教育課に限る)

☆詳しくは「学生生活の葉」学部:133頁、大学院:116頁を参照ください。

※日曜・祝日および年末年始(12/29～1/3)を除く



スケジュール



4 月				5 月				6 月			
日	曜	貸出	内 容	日	曜	貸出	内 容	日	曜	貸出	内 容
1	土	×	第1学期放送授業開始(～7/21) 滋賀大図書館利用申請受付開始	1	月		閉所日 在学生科目登録(看護、司書教諭)	1	木	○	
2	日	×		2	火	○		2	金	○	
3	月		閉所日	3	水		憲法記念日(閉所日)	3	土	○	面接授業
4	火	×		4	木		みどりの日(閉所日)	4	日	○	面接授業
5	水	×	オンライン授業開始(～8/31)	5	金		こどもの日(閉所日)	5	月		閉所日
6	木	×		6	土	○		6	火	○	
7	金	×		7	日	○		7	水	○	通信指導提出期限 集中科目履修(司書教諭)受付締切
8	土	○	図書・放送教材貸出可(～7/6)	8	月		閉所日	8	木	○	
9	日	○		9	火	○	【勉】吉川10:30	9	金	○	【勉】梅澤10:30 【勉】石田13:30
10	月		閉所日	10	水	○	【勉】蔵永11:00	10	土	○	面接授業
11	火	○		11	木	○		11	日	○	面接授業
12	水	○	【勉】蔵永11:00 【勉】天野14:00	12	金	○	【勉】梅澤10:30 【勉】石田13:30	12	月		閉所日
13	木	○		13	土	○	面接授業	13	火	○	【勉】吉川10:30
14	金	○	【勉】梅澤10:30 【勉】石田13:30 教員免許更新講習生受付開始(～5/18)	14	日	○	面接授業	14	水	○	【勉】天野14:00
15	土	○	面接授業 第1学期面接授業空席発表	15	月		閉所日	15	木	○	【勉】小堀10:00 H30博士全科・修士全科、H29-2修士選科・科目、学部出願 受付開始
16	日	○	面接授業	16	火	○		16	金	○	【勉】井上13:30
17	月		閉所日	17	水	○	【勉】蔵永11:00 【勉】天野14:00	17	土	○	面接授業
18	火	○		18	木	○	【勉】小堀10:00 教員免許更新講習生受付締切	18	日	○	面接授業
19	水	○	【勉】蔵永11:00	19	金	○	【勉】井上13:30	19	月		閉所日
20	木	○	【勉】小堀10:00 滋賀大学附属図書館利用申請締切	20	土	○	面接授業	20	火	○	
21	金	○	第1学期面接授業追加登録開始 【勉】井上13:30	21	日	○	面接授業	21	水	○	【勉】蔵永11:00
22	土	○	面接授業	22	月		閉所日	22	木	○	
23	日	○	面接授業	23	火	○	【勉】吉川10:30	23	金	○	【勉】梅澤10:30 【勉】石田13:30
24	月		閉所日	24	水	○	通信指導提出期間(～6/7)	24	土	○	面接授業
25	火	○	【勉】吉川10:30	25	木	○		25	日	○	面接授業
26	水	○		26	金	○	【勉】梅澤10:30 【勉】石田13:30	26	月		閉所日
27	木	○		27	土	○	面接授業	27	火	○	【勉】吉川10:30
28	金	○	【勉】梅澤10:30 【勉】石田13:30	28	日	○	面接授業	28	水	○	【勉】蔵永11:00
29	土		昭和の日(閉所日) ゆとりの期間(～5/5)	29	月		閉所日	29	木	○	
30	日	○		30	火	○		30	金	○	
○: 図書・放送教材貸出可 △: 図書のみ貸出禁止 ×: 図書・放送教材貸出停止 【勉】勉強会				31	水	○	集中科目履修生(看護)受付締切				